

EZ-WIN総合評価シート		23.4.29 (土) 東京11R G2青葉賞 芝2400m A 3歳 15:45																				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	青葉賞SP血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	瞬発戦実績評価
6	41		1	1	栗)マイネルエンペラー	牡3	56	9	C	△			3,5	3,2	5,4	16	121	7	和田竜	清水久		
6	39		2	2	栗)ティムール	牡3	56	11	B	△		E	5,1	10,5	14,3	14	98	7	三浦皇	中竹和	R	
5	53	×	2	3	栗)ヨリマル	牡3	56	7	B	△		D	3,1	6,8	1,5	14	94	7	菅原明	上村洋		
6	62	×	3	4	美)ハーツコンチェルト	牡3	56	2	B	注	馬	D+	5,3	10,2	11,1	31	116	26	松山弘	武井亮		A
4	69	◎	3	5	美)アームブランシュ	牡3	56	8	A	注	馬		6,2	10,1	16,5	14	98	7	吉田豊	竹内正		A
22	49	▲	4	6	栗)グランヴィノス	牡3	56	6	B		馬	C+	7,8	7,1		8	121	7	D. レ	友道康	枠	B
10	39	注	4	7	美)ニシノレヴナント	セ3	56	13		△	馬		14,2	15,5	11,1	0	0	5	大野拓	上原博		A
28	47	△	5	8	美)ヒシタイカン	牡3	56	3		△	馬		5,1			11	106	26	M. デ	堀宣行		A
8	18		5	9	栗)シャドウソニック	牡3	56	12					4,2	4,4	9,7	6	69	2	坂井瑠	辻野泰		
4	64	△	6	10	栗)サヴォーナ	牡3	56	4	B		馬	D	5,1	9,1	10,2	19	88	33	池添謙	中竹和		A
12	71	○	6	11	美)スキルヴィング	牡3	56	1	A	注	馬	D	9,1	11,1	5,2	50	83	0	C. ル	木村哲	R	A
6	50	×	7	12	美)アサカラキング	牡3	56	5		注			1,3	7,1	11,2	19	88	26	石川裕	斎藤誠	R	
7	44		7	13	美)メイテソーロ	牡3	56	10	A	△	馬		8,5	3,1	15,1	5	28	7	川田将	武市康		
4	27		8	14	栗)マサハヤウォルズ	牡3	56	15		△	馬	D	1,5	5,8	9,2	0	0	5	永野猛	今野貞		
2	16		8	15	美)ロゼル	牡3	56	14		△			8,8	2,8	5,4	6	251	2	津村明	大和田		

無料メルマガにも書いた事ですが・・・

青葉賞と言うレースは、ダービーに駒を進めるための
ラス前トライアルレースで、本番のギリギリまで、ダービー出走に
必要になる賞金を獲得できなかった馬が集まるレースでございます。

本番のダービーでは、ダービー血統の父に
「直線のトップスピード強化」と「馬体完成の促進効果」を
得るために、母系に米国型の血を補完された血統馬が
非常に有利になります。

ですが、青葉賞で好走する馬には、
欧州血統を持たせて「スタミナ」を強化された血統馬が
多いという特徴がございます。

欧州血統は成長・完成に時を要する血統であるため、
この時期まで、ダービー路線にこぎつけられなかった馬が多く、
また、スタミナを強化されているために、本番のダービーに出られても、
ダービーで通用する程のスピード能力を持ち合わせていないので、
過去10年間で青葉賞連対馬が3着3頭のみという結果に終わっております。

逆に米国型血統を補完された、本来ならもっと早い時期に
ダービー路線に乗っているべき血統馬が青葉賞に出てくるのは、
根本的な能力不足の為に、いまだにダービーへのチケットを
手に出来ずにいた残念な馬だからと申せましょう。

この事は、青葉賞で人気を裏切った馬に
母父が米国型血統という配合を持つ馬が多い事が
証明しております。

そこで、青葉賞で狙うべき馬は、

欧州血統でスタミナを強化された馬。
特にトニービンの血を持つ馬となります。

そして、青葉賞がスローペースになりやすいレースである事から、
スローペースの瞬発戦でメンバー上位の上り3Fタイムをマークして
好走した経験のある馬を馬券の中心にすべきだと考えます。

また、枠順が6枠より外の馬は、過去10年データでは
不振な傾向が出ており、1枠から5枠が均等に良績を
残しております。

◎5番アームブランシュ

父:キズナ(ディーブ系)

母父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

祖母父:トニービン(欧グレイソヴリン系)

曾祖母父:欧ノーザンテースト

ジャパンカップ馬スクリーンヒーローを出した
ダイナアクトレス牝系で、3歳春の牡馬クラシックには
間に合わない「ゆとり牝系」の出身馬。

父キズナと、母父キングカメハメハのダービー血統配合
ですが、母系の根幹が欧州血統であるため、本格化は
秋以降になりそうだと見ております。

こういうタイプの馬は、いかにも青葉賞向きのイメージで、
血統的には文句がありません。

戦歴的には、東京コースのスローペースで
上り最速33秒台で勝っている事と、
中山内回りのG2弥生賞で上り最速をマークしながらも
小差の4着に敗れている事が推し材料であると考えます。

能力はあるのに内回りでは持ち味が活きなかった本馬にとって
東京コースに舞台が替わるのは大歓迎でございます。

○11番スキルヴィング

父:キタサンブラック(Tサンデー系)

母父:シンボリクリスエス(欧ロベルト系)

祖母父:アドマイヤベガ(トニービン持ちTサンデー系)

ダービー馬ロジユニヴァースを出したソニク牝系の出身。

欧州指向の強い母系で、戦歴的にも文句なし。
その上、主戦騎手がルメール殿とくれば、人気でも蹴れません。

しかも青葉賞の1人気は複勝率80%(過去10年データ)であり
この馬を切れば馬券は8割の確率で外れる事になりますな。

▲6番グランヴィノス

父:キタサンブラック(Tサンデー系)
母父:マキャベリアン(欧ミスプロ系)
祖母父:欧ヌレイエフ(ノーザンダンサー系)
大魔神G1馬3きょうだいの弟になります。

半兄のシュヴァルグランは、2400mに
使われるようになって一気にブレイクいたしました。

本馬も、内回りの2000mにしか使われておらず、
この舞台で一変する可能性を秘めております。

注7番ニシノレヴナント

父:ネロ(米ストームバード系)
母父:コンデュイット(欧ネヴァーヴェンド系)
祖母父:アグネスタキオン(Pサンデー系)
ニシノフラワー牝系出身馬。

新潟千直や1200m重賞活躍馬だったネロの産駒が
2400mを勝ったのには正直びっくりでした・・・(;・∀・)マジすか

近親のニシノデイジーは、G2東スポ杯の勝ち馬で、
ダービーでも13番人気ながら5着に好走しておりました。

まさかと思っていた時に、激走して見せると言う
少々タチの悪い所がある牝系ファミリーですから
ここでも警戒しておきたいと思っております。
(あくまでも個人の感想です)

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連ボックス:5・10・11

くまもん馬券

馬単:5→11

馬連:5-6-7-8-10-11

3連複2頭軸流し7点

5-11-3-4-6-7-8-10-12

EZ-WIN総合評価シート		23.4.29 (土) 新潟11R 三条S ダ1800m 4上3勝牝馬 15:25																					
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ 評価/レシ 等
14	39		1	1	美)キングスフィリア	牝5	56	10	B					15,1	14,1	15,1	11	98	9	杉原誠	萩原清		
9	42	★	2	2	栗)ブランアルディ	牝4	56	5	A		▲			3,4	5,1	3,11	25	88	24	西村淳	辻野泰		延
14	38	◎	2	3	美)キャリックアリード	牝4	56	1	A			E		3,3	3,1	6,1	83	92	80	石橋脩	高橋文		
11	31	×	3	4	美)オンリーオビニオン	牝4	56	11	B					2,11	1,14	1,5	14	135	10	柴田大	伊藤大		TC
14	40		3	5	栗)ドライゼ	牝4	56	6	A					9,6	2,9	7,3	50	215	9	丸山元	須貝尚		
6	38		4	6	栗)エナハツホ	牝4	56	7	A					12,2	8,1	2,2	50	150	9	小崎綾	吉田直		
11	18	×	4	7	美)サンタグラシア	牝5	56	8				E		11,7	16,1	15,4	15	94	9	斎藤新	鹿戸雄		TC
14	35	○	5	8	栗)シダー	牝4	56	3	A					3,8	5,4	4,5	24	77	19	富田暁	本田優		
9	19		5	9	栗)スミ	牝4	56	9	B					8,2	7,16	7,10	11	73	9	角田大	高橋亮		
6	23		6	10	美)ペイシャクエーサー	牝5	56	15	B					15,4	10,1	7,9	0	54	2	菊沢一	蛭名利	R	
4	30		6	11	栗)エルソール	牝5	56	14	B					5,5	10,3	8,3	12	226	2	今村聖	池江泰		
11	46	▲	7	12	栗)カラフルキューブ	牝4	56	2	A		D	D		8,2	1,11	9,2	38	108	19	吉田隼	高野友		
6	18	×	7	13	美)ノワールドゥジェ	牝5	56	12				E		8,5	5,10	3,11	13	73	10	武藤雅	宮田敬	WR	TC
8	26		8	14	栗)ラグラスドシエル	牝5	56	13	B			C+		11,11	11,6	10,2	6	59	2	丹内祐	中村直		
13	39	×	8	15	栗)コンスタンティン	牝4	56	4	B		▲			8,1	4,6	8,4	27	66	24	菱田裕	石坂公	R	延

新潟ダート1800mは、コーナーの角度が窮屈で、
ほぼ完全な平坦コースになります。

そのため、逃げ先行馬は、コーナー毎に息が入り、
平坦な直線で止まらずにゴールまで押し切ることが
可能になる傾向が強いコースであります。

このメンバー構成を見渡せば、
過剰なハイペースで流れる可能性は低そうで、
前に行ける相対指数の高い馬を狙うのが
セオリーだと考えます。

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連ボックス:2・5・12

くまもん馬券

ワイド:4-2・3・8・12

馬連:3-2・4・8・12

3連複フォーメーション18点

3-2・4・8・12-印全頭

EZ-WIN総合評価シート			23.4.29 (土) 京都11R 朱雀S 芝1200m内A 4上3勝 15:35																				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	上級条件血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテーション等
4	49		1	1	栗)メイショウツツジ	牝5	56	16	B	注	D+	C	14,4	17,1	15,3	0	0	6	古川吉	木原一	展		
6	26		1	2	栗)フォイアーロート	牡5	58	13	B		D	D	12,3	13,9	9,3	0	0	0	酒井学	中村			
8	5		2	3	栗)カブティフ	牡4	58	18				E	地方	地方	地方	0	0	0	国分優	岡田			
7	28	★	2	4	美)ショウナンラスボス	牡5	58	8	A	注			6,9	2,8	5,7	12	35	10	岩田望	奥村武			
7	31	×	3	5	美)ミッキーハーモニー	牝4	56	2	A				13,2	14,2	1,1	50	140	21	横山和	萩原			
4	27		3	6	栗)ケイサンフリーゼ	牝5	56	17			E		2,15	5,14	2,10	0	0	0	太宰啓	畑端	展	TC	
7	41	◎	4	7	美)イルクオーレ	セ5	58	3	A	注		E	2,9	2,11	3,7	11	29	21	荻野極	高橋文			
6	21		4	8	栗)グレイトゲイナー	牡6	58	14	B				11,10	2,10	9,15	0	0	0	松若風	森秀行			
6	28	×	5	9	栗)セリシア	牝5	56	9	B				3,9	3,6	3,9	7	50	10	鯨島克	中竹和			
5	11		5	10	美)コスモエスパーダ	牡7	58	12					2,13	5,12	5,9	0	0	6	角田大	天間昭	R		
9	22	○	6	11	栗)クレア	牝4	56	7	A	△	E	C+	2,3	5,7	1,15	0	0	21	横山典	飯田祐		TC	
30	55	▲	6	12	美)サトノレーヴ	牡4	58	1	A	★			2,1	3,5	7,3	100	110	100	浜中俊	堀			
24	15		7	13	美)シナモンスティック	牝4	56	15					7,16	5,13	5,13	0	0	6	川須栄	宗像義			
7	40		7	14	栗)スリーパーダ	牝4	56	10	B		D	D+	2,14	1,13	5,3	7	50	10	団野大	斉藤崇	展		
2	42		7	15	栗)メイショウドウドウ	牡8	58	5	A		C+		9,1	11,5	12,2	50	140	16	武豊	荒川義			
6	47	注	8	16	栗)ドロップオブライト	牝4	56	4	B	注		E	7,1	6,4	5,6	17	67	16	小沢大	松永昌	R		
3	39	×	8	17	美)シュバルツカイザー	セ5	58	6	A	注			3,6	2,14	5,14	100	200	21	国分恭	大竹			
5	30		8	18	美)ユキノファラオ	牡5	58	11	C				14,4	7,5	12,9	10	260	6	岩田康	石毛	R		

リニューアル後の先週は内回りコースのレースが無く、傾向は未知ではありますが、内回りコースはレイアウトの変更がなされておりませんので、過去データを参考に致します。

当コースの過去データから、上級条件で通用するのはロードカナロアやダイワメジャーと言った、短距離の王道血統。

また、3角を過ぎてから坂を下り、平坦で短い直線コースというレイアウトから、上級条件でも先行有利に変わりはありません。

◎7番イルクオーレ

父:ロードカナロア(欧キングマンボ系)

母父:ダイワメジャー(Pサンデー系)

短距離王道血統同士の配合馬。

常に安定した先行脚質で、急坂があるコースでは最後に後ろからやられてしまっておりますが、京都コースなら「もう一押し」が利くのではないかと。

★4番ショウナンラスボス

父:ダイワメジャー

母父:シーザスターズ(欧ダンチヒ系)

母父ダンチヒ系の持続力は、平坦コースの方が持ち味が活きます。

プリンカー装着以来、集中して走れており、
京都コース替わりでチャンス到来と見ます。

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連ボックス:1・12・16

くまもん馬券

ワイド:4-7・11・16

3連複2頭軸流し6点

4・7-印全頭

EZ-WIN予想の馬券構築について

EZ-WIN予想に打っている印によって
おススメの馬券は、以下の通りとなります。

馬連

◎から流し。相手は○▲★☆△

通常は4～5点になります。

3連複フォーメーション

買目平均は30点前後になりますが

10万級の大きな馬券を取りこぼして悔しい思いを
しない為には、トリガミの覚悟も必要です。

1列目：◎

2列目：○▲★☆△

3列目：印全頭

ワイド

★ー◎○▲

★の単複